

令和4年6月23日

都内私立中学高等学校

校長
書道科担当教諭
美術科担当教諭
国語科担当教諭
関係教職員
殿

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会長 近藤 彰 郎
東京私学教育研究所長 平方 邦 行
芸術体育系教科研究会委員長 川 上 裕美子
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

芸術体育系教科研究会（書道）「実技研修会②」のご案内

— 篆刻の実習 印稿から捺印まで —

向暑の候 先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度は篆刻家の吉永隆山先生を講師としてお招きし、各々が篆刻の知識や経験を深め、指導に活かせることを目的とし、基礎・発展と研修を2回に分けて企画いたしました。

1回目はあらかじめ決まった印文を元にそれぞれの印稿を持ち寄り、捺印の方法と印稿作成の方法について講演と実習を交えて実施しました。2回目となる今回は、その発展編として、印文を各自で考えるところから始め、印稿作成から刻印・捺印まで、講演会を交え吉永隆山先生に直接指導していただきながらの実習をいたします。本来ならば宿泊研修で深く学びたいところですが、コロナ禍の影響を考慮して1日研修という形での実施となります。

なお、本研修は2回に分けての実習ではございますが、1回目にご参加いただいていない方もご参加いただけるよう、内容的には独立した研修となっております。

校務ご多用とは存じますが、お誘い合わせの上ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和4年8月8日（月）9：00～18：00（受付開始 8：30～）
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室 千代田区九段北 4-2-25
3. 講 師 吉永 隆山 氏（毎日書道展審査会員（篆刻部））



【プロフィール】

1950年 東京中野生まれ
1972年 篆刻家古川悟に師事
1975年 日展初入選
2008年 毎日書道展審査会員(篆刻部)となる
2009年 女子美術大学非常勤講師となる(2015年まで)
現在 篆刻研究「書研印社」主宰 横浜市在住

4. 当日のタイムスケジュール

	8:30	9:00	12:00	13:00	15:30	16:00	18:00
令和4年 8月8日(月)	参加者受付	講演会 質疑応答 草稿をつめて印稿へ	昼食	印稿添削 布字 刻印	休憩・懇親会	捺印 印影添削 補刀	

5. 内 容

- ・印稿作成から刻印・捺印まで。（印文は各自でご用意ください。）

6. 持ち物

- ・草稿^{※1}
- ・印稿作成に必要な物（硯、墨、朱墨、小筆^{※2}、印稿作成用紙）
- ・印材（ご希望のサイズや種類のものがある方のみ^{※3}）
- ・印泥、捺印用具^{※4}
- ・その他、篆刻に必要なと思われる道具^{※4}

※1 草稿は筆で書いても鉛筆で書いても構いません。草稿を用意できない方は、当日字典をご用意しますのでそちらを使ってご作成ください。

※2 印稿を鉛筆で作成される方は鉛筆をご持参ください。

※3 2.5 cmのものを全員分をご用意いたします。

※4 印泥と捺印用具をお持ちでない方はご用意がございましたら、また、印刀など篆刻に必要な道具をお持ちでない方にはお貸しいたします。

7. 定 員 **20名**（申し込み順⇒定員になり次第締め切ります）

8. 参加費 **2,600円** [昼食費・茶菓子（税込み）]

（その他の経費は当協会会員各校の拠出金と（公財）東京都私学財団からの補助金で運営しております）

※申込時にご入力いただいたアドレス宛に「参加費のお支払い」について等、必要な事項を記載したメールを entry@tokyoshigaku.com よりお送りします。

9. お願い 参加申込人数分の材料は運営費で準備いたします。材料費の発生を防ぐため、参加キャンセル（欠席）の際はお早めにご連絡ください。

10. 申込方法 **7月22日（金）まで**に東京私学教育研究所HPよりお申込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>



東京私学教育研究所 芸術体育系教科研究会（書道）

担当：板澤・並木

TEL 03-3263-0544

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点や災害等の事由から、プログラムの変更や中止（延期）となる場合があります。その際にはweb申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。何卒ご了承ください。